

このガイドを見れば、相談先がわかります

学生生活の悩み・相談窓口の案内



和光大学 教育総合改革検討委員会

最も身近な相談相手



コア・クラス・ティーチャー (C.C.T.)

プロゼミ、キャリア研究、ゼミナールIの担当教員がC.C.T.です



専門的な情報やサポートが必要な場合は、適切な部署へつなぎます。

教学支援課 (A棟2階)

(履修・授業・教員)

- ・履修登録の方法がわからない(和光ポータル)
- ・先生との相性で悩んでいる
- ・どんな資格が取れるのか知りたい
- ・休学・退学をしようか悩んでいる
- ・休学・退学の手続きを行いたい

学生支援課 (A棟3階)

(奨学金・課外活動・合理的配慮)

- ・奨学金の返済や申請
- ・授業料延納、教育ローンなど学費のこと
- ・合理的配慮
- ・サークルや部活動での運営・トラブル

健康に関わることは医務室(G棟1階)

キャリア支援課 (A棟3階)

(進路・就活・目標設定)

- ・履歴書添削、面接練習
- ・就活、何を始めたら良いかわからない
- ・将来の夢、学生生活の目標を設定したい
- ・休学・退学をしようか悩んでいる

学生相談センター (G棟1階)

(こころ・体調・人間関係)

- ・眠れない、食欲がないなど
- ・課題に取り組む意欲がわかない
- ・授業がわからない
- ・人間関係がうまくいかない
- ・孤独、生きにくさ

ハラスメント相談員

※相談員が個人情報を守り対応します

- ・ハラスメントを受けたと思われる
- ・ハラスメントを目撃した

梅根記念図書・情報館

(図書・PC・ネットワーク)

- ・PCやWord、Excelの使い方が知りたい
- ・GmailやWi-Fiの利用方法
- ・本の探し方、情報の集め方

迷ったときの一次相談窓口



キャリア支援課 (A棟3階)



どこの窓口で相談して良いかわからない場合、まずはキャリア支援課でお話を伺い、情報を整理してから、学内の適切な窓口へつなぎます。

ひとりで抱え込まず、まずは相談をしよう

大学の調査では、多くの学生（特に大学に慣れない1、2年次）が大学生活や友人関係、進路に悩み、それが休学や退学の原因になっていることがわかっています。

壁にぶつかったときにひとりで抱え込むのではなく、友達に相談したり、C.C.T.や大学の職員に相談することで、気が楽になったり、解決の糸口が見えることもあります。また、それが成長のきっかけにもなります。

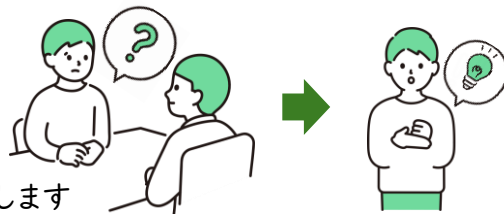
大学は、学生のみなさんが安心して悩み、それを乗り越えて成長する場を提供したいと考えています。

本学の考え方



相談するには？（気軽に）

- ① まずC.C.T.(担当教員)に話す
- ② または直接、各相談窓口へ！
- ③ 迷ったらキャリア支援課へ →適切な窓口へ案内します



このガイドは、みなさんが悩んだ時に「どこに行けばいいんだろう？」と迷わないよう、大学に設置されているさまざまな相談窓口を紹介するものです。

大学からの声かけの仕組み

1年次生対象

1年次生のつまずきを早期に発見し、適切な支援へとつなぐための仕組みもあります。

全2回

5月中と10月中



1年次の必修科目を、理由なく連続して休むと、大学から「最近どうしたの？」と声をかけることがあります。
困っていることがないかを相談し、適切な支援につなげるために面談を実施します。

連絡のフロー

① 気づき

大学から連絡



② 面談

状況をヒアリング



③ つなぐ

専門部署へつなぐ



大学からの連絡は、注意ではなく、あなたを「サポート」するための第一歩です。